

# 災害時の情報連携に関する協定の締結について

## ～ Ibaraki Infrastructure Collaborative Activity ～

- ✓ 災害時の情報連携について、台風シーズン前までに各社との情報共有手段を決め、並行して最適な手段は随時検討を進める

**STEP1** 2023年2月

### 個別協定締結

#### 1.「秘密保持契約」



#### 2.「災害時の情報連携」

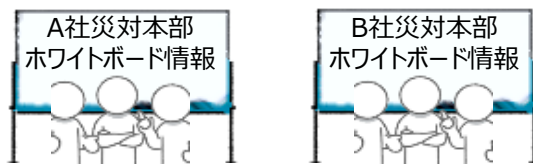


#### 協定書に盛り込む事項

- ・共有できる情報レベル、内容
- ・情報の取得方法
- ・情報の提供方法

**STEP2** 2023年6月

### 出来るところから 各社と情報共有



イメージ

#### 情報を共有する仕組み



災害時に各社で取得した情報が見える化

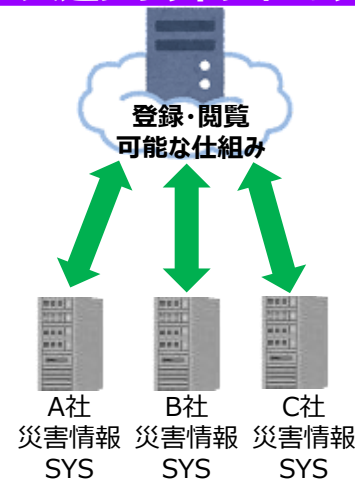
必要に応じて連携



あるべき姿

### 共通プラットフォームで 情報共有

#### 共通プラットフォーム

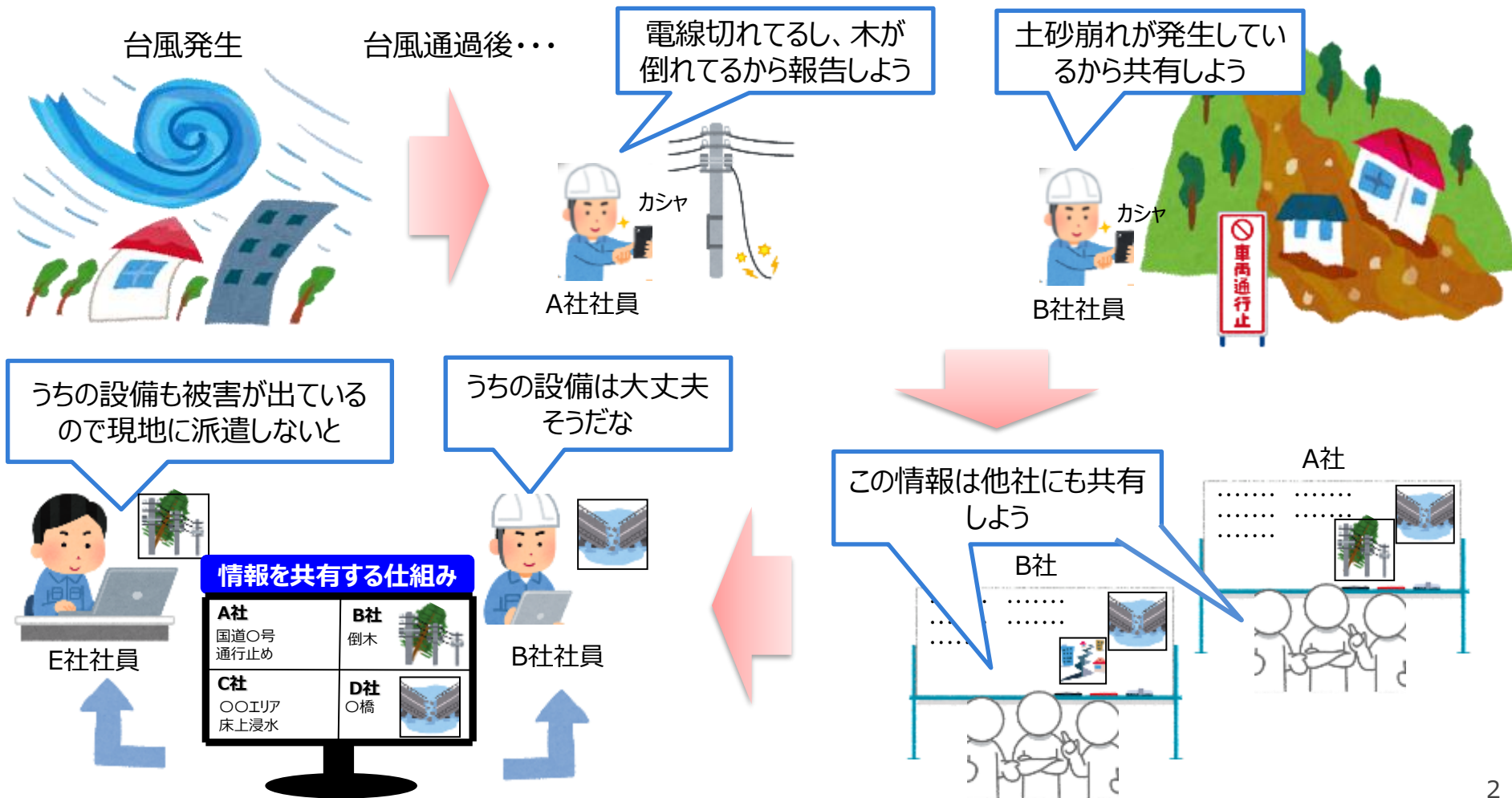


各社で得た災害情報を共通のプラットフォームで見える化

STEP2

# 災害時の情報連携に関する協定の締結について ～ Ibaraki Infrastructure Collaborative Activity ～

- ✓ 災害発生後、自社設備の巡視点検時に、偶然に発見した被災情報を共有することで最短点検ルート  
の把握や自社設備の早期復旧につなげていく

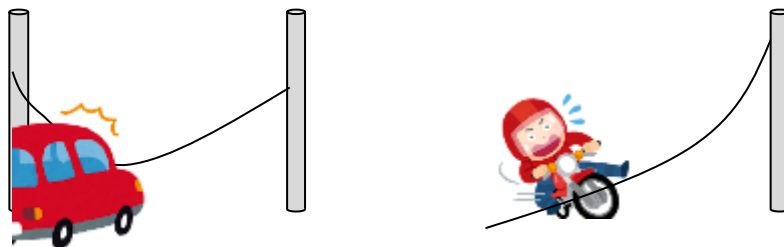


# 不安全設備解消のための相互協力に関する協定の締結について ～ Ibaraki Infrastructure Collaborative Activity ～

- ✓ **地域住民の安心安全の確保**を目的に、各社と以下の相互協力を行う。
  - ・他社が所有する設備について、不安全状態を発見した場合、他社が指定した連絡先へ通報する
  - ・不安全状態の早期解消が求められる場合、一時措置を行い他社が指定した連絡先へ通報する

## ■ 地域住民の安心安全の確保

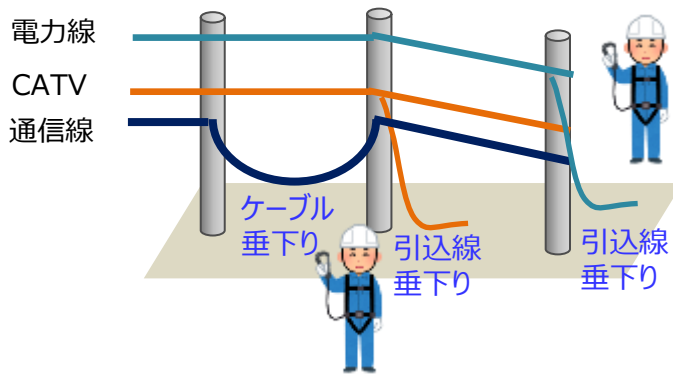
電線やケーブル垂れ下がりにより、車の接触事故や自転車・バイクの転倒事故を未然に防止する。



## ■ 連携イメージ

### 【従来】

それぞれの会社で不安全設備を解消  
(善意で一時措置を実施)



### 【今後】

相互に不安全設備を解消  
(一時措置後、実施場所・措置内容を情報共有)

